

## 盗まれた顔 (1952)

STOLEN FACE

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 イギリス

色彩 B&amp;W

時間 72分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

## 【解説】

フランケンシュタインもドラキュラも出てこないT・フィッシャーの映画は、ゴジラがいなくても立派に映画を撮った本多猪四郎とは比較にならないひどい代物。肉体的に劣るものは非行に走りやすい一が自説の整形外科医（ヘンリード）が、戦災で顔にひどい傷を負った不良娘の顔の整形を引き受けるが、その顔をふられたばかりの美貌のピアニストそっくりに作ってしまう。そして、その偽者を好きになり結婚するのだが、彼女の悪癖は治るどころかかえってひどくなり、彼のもとには度々、妻が盗んだ高級品の請求が回ること。ちょうどそこへ婚約者と別れた本物が現われ、彼は取り返しのつかないことをしたのに気付く……。徹頭徹尾のご都合主義（特にラスト）は噴飯物で、憧れの女に患者を変えてしまう医師の狂気、その顔にまたも虜になっていくスリルなど、この種の作品には不可欠な描写がまるでなく、さも当然のように凶面を引き顔を変え、手術前から結婚すると決めていたかのごとく愛をささやく医師の行動はただナンセンス。ヒロインを演じるのはアメリカから招いたL・スコット。蓮っ葉娘の方が柄に合う気がしたが、コックニー訛りは当然吹き替えだった。

## 【クレジット】

|    |              |                   |           |
|----|--------------|-------------------|-----------|
| 監督 | テレンス・フィッシャー  | Terence Fisher    |           |
| 製作 | アンソニー・ハインズ   | Anthony Hinds     |           |
| 脚本 | リチャード・H・ランドー | Richard H. Landau |           |
|    | マーティン・バークレイ  | Martin Berkeley   |           |
| 撮影 | ウォルター・ハーヴェイ  | Walter J. Harvey  |           |
| 音楽 | マルコム・アーノルド   | Malcolm Arnold    |           |
| 出演 | ポール・ヘンリード    | Paul Henreid      | フィリップ・リター |
|    | リザベス・スコット    | Lizabeth Scott    | アリス・ブレント  |
|    | アンドレ・モレル     | Andre Morell      | デヴィッド     |
|    | スーザン・スティーヴン  | Susan Stephen     | ベティ       |
|    | マリー・マッケンジー   | Mary Mackenzie    | リリー       |
|    | ジョン・ウッド      | John Wood         | ジョン・ウィルソン |